

信州大学医学部附属病院 腎臓内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年3月2日

「慢性腎臓病患者(保存期、透析患者、腎移植患者を含む)における血清βトレース蛋白値の有用性の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5064
研究課題名	慢性腎臓病患者(保存期、透析患者、腎移植患者を含む)における血清βトレース蛋白値の有用性の検討
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院腎臓内科、臨床検査部
研究責任者(職名)	上條祐司(腎臓内科・診療教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年3月31日
研究の意義、目的	βトレース蛋白(BTP)の残存腎機能マーカーとしての臨床的有用性を評価することを目的とします。
対象となる方	過去に当院で慢性腎臓病について研究用の血清保存に同意された慢性腎臓病患者(保存期、透析患者、腎移植患者)。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果／保存血清
研究方法	過去の血清検体を用いて上記の検査値を測定しβトレース蛋白(BTP)の残存腎機能マーカーとしての臨床的有用性を検討します。
共同研究機関名	この研究は、シーメンス HCD 社との契約に基づく受託研究資金および検査キットの提供により実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 上條祐司(腎臓内科・診療教授) 電話: 0263-37-2634

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。